

京都大学総合博物館

www.museum.kyoto-u.ac.jp

2022.10.5(水) - 12.4(日) 9:30 - 15:30

休館日：月・火曜日(平日・祝日にかかわらず)

(入館は15:00まで)

入館料 一般400円／大学生300円

次の方は入館無料(要証明書)：障害者手帳(障害者手帳アプリを含む)をお持ちの方とその付き添いの方1名／70歳以上の方／京都府下の大学生／高等学校の生徒又は18歳未満の者／中学校、小学校、特別支援学校等に在籍する生徒・児童／京都大学の学生・教職員

〒606-8501 京都市左京区吉田本町 TEL. 075-753-3272 FAX. 075-753-3277 info@inet.museum.kyoto-u.ac.jp

京都大学は、我が国で2番目の帝国大学として1897年に創立されました。建学以来、125年間変わらずに守り続けてきたことと、変わり続けてきたことで、研究活動による新たな知的価値の創出と研究を通じた教育を固有の特性とし、伝統を築いてきました。

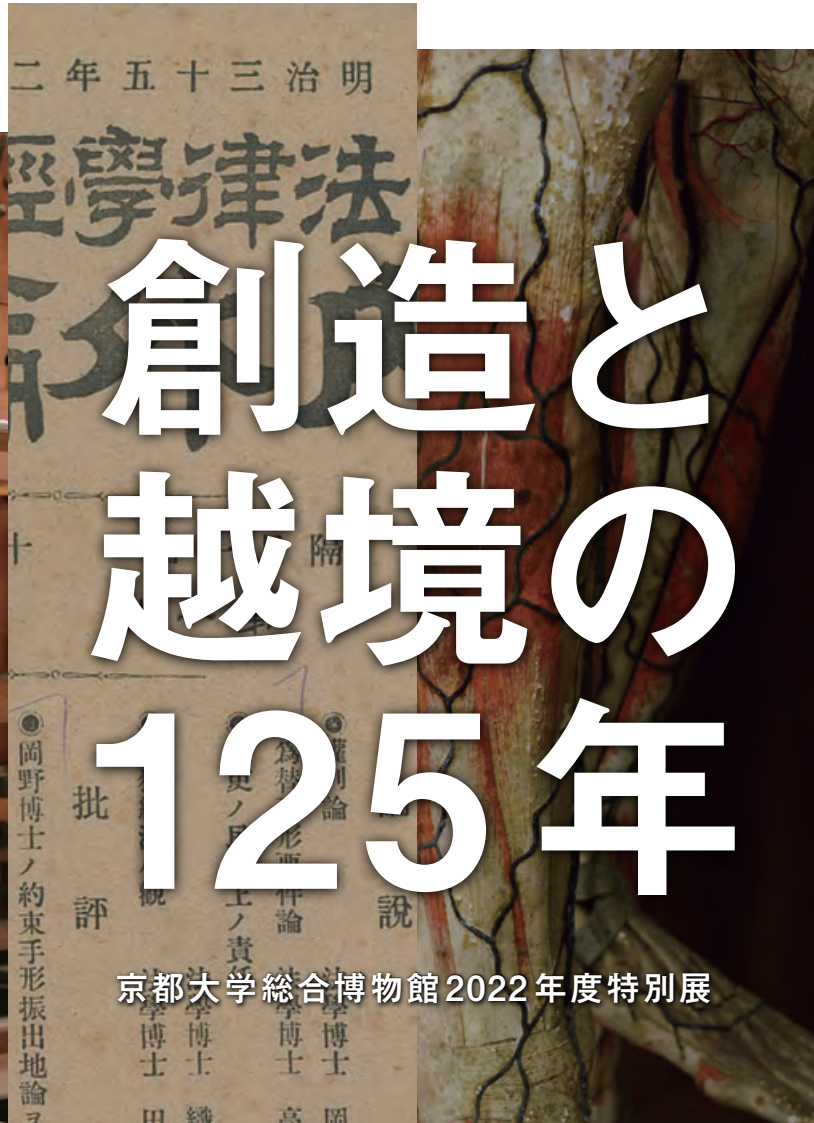
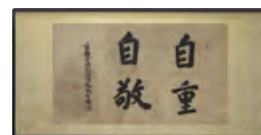
本展示ではまず、大学創立時の理工・法・医・文の四分科大学の時代から受け継いだ資料と木下廣次初代総長ゆかりの資料を原点として紹介します。つぎに、大学構成員が、学術研究環境自体をも、自ら探り、自ら集め、自ら創造し、根源的な問いの探究を可能としてきたことと、越境する姿勢を持ち続け、あらゆる境界を乗り越えてきた活動に焦点をあて、各種資料や教材、活動の記録などを紹介します。ぜひ、これらの展示を通じ、京都大学の学生、教員、職員が、弛まぬ研鑽と対話によって積み重ねてきた歴史と新たな時代に紡いでいく自由の学風を感じてください。

写真(展示予定資料)：左より「蒸気機関車模型」(理工科大学由来)、「法律学経済学内外論叢」(法科大学由来)、「紙製人体解剖模型」(医科大学由来)、「家形埴輪」(文科大学由来)、右上「初代総長木下廣次の書」

※新型コロナウイルス感染拡大状況によっては開館時間等が変更されることがあります。ご来館時には必ず当館ウェブサイトをご確認ください。

※20名以上の団体(特別観覧を含む)でお越しの場合は事前予約(オンライン)をお願いいたします。

※混雑状況によってはご入館いただけない場合もありますので予めご了承ください。



京都大学総合博物館2022年度特別展

変わり続ける京都大学、変わらずにいる京都大学。